

様式第4号（第11項関係）

審議会等の名称	令和7年度第2回青少年問題協議会
開催日時	令和8年3月16日（月） 午前10時00分～11時30分
開催場所	西脇市役所 大会議室
出席委員の氏名又は人数	片山象三会長、遠藤一博副会長、下野 綾委員 鈴木睦美委員、柴垣美紀委員、藤井志帆委員、 上井千里委員、衣川正昭委員、岸本雅彦委員、 山上彰志郎委員、田中秀夫委員、永尾悟志委員 多賀伸行委員、長谷川美帆委員、藤井裕子専門 委員、藤原健二専門委員、井上浩代専門委員 波多野成将幹事、富森孝平幹事、永井達也幹事
欠席委員の氏名又は人数	田中義之委員、内藤敦志委員、内藤兵衛委員 藤原理美佳委員、大橋正子委員、村上佳也委員
出席職員の職・氏名又は人数	教育創造部長 足立英則幹事 はぴいくサポートセンター 村井真紀幹事 学校教育課主幹 山田恵子幹事 青少年センター所長 新保安章幹事
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	0人
議題又は協議事項	協議事項 SNS等に起因するトラブル（犯罪被害）のリスクを抱える青少年への支援について～SNSトラブルを未然に防止する啓発動画の作成～
会議の記録（概要）	
発言者	発言内容等
幹事	1 開会 市民憲章朗唱
幹事	2 あいさつ 本協議会会長の片山会長からあいさつをお願いします。
会長	会長あいさつ
幹事	3 委嘱状交付 次に、委嘱状の交付を行います。

会長	名前を呼ばれました委員は前にお願いします。 委嘱状交付
幹事	ここからの進行は遠藤副会長にお願いします。
副会長	西脇市における青少年問題の現状と課題について、各幹事から説明をお願いします。 西脇警察署刑事生活安全課長の波多野幹事をお願いします。
幹事	現時点において、犯罪少年は0件となっており、触法少年も万引きが1件だけです。 少年補導に該当する不良行為少年は、前年同期と比較して増加しています。 その不良行為少年の件数を近隣市と比較しますと、西脇市は多くなっています。 バイクに乗っている少年などに積極的に声掛けをしており、交通課などと連携し取り締まりを行いたいと考えています。 特殊詐欺の被害も西脇市内で増加しています。 特殊詐欺の手口も変化しており、電子マネーの購入等の手口からSNSを介した犯罪が増えています。
副会長	次に、はぴいくサポートセンターの村井幹事をお願いします。
幹事	幹事から家庭児童相談、母子父子自立支援員相談の件数について説明があり。 虐待やDVで支援が必要な子どもがいる場合は、要保護児童地域対策協議会において対応を検討しており警察や関係機関と連携し対応に当たっています
副会長	次に、青少年センターの新保幹事をお願いします。
幹事	生徒間暴力や器物破損、けんか、その他の件数が増加していますが、些細なものまで細かく報告を上げていただいているので増加しています。 その他の項目については、指導不服従やスマホの所

	持、授業エスケープ等があります。 いじめについては減少していますが、日ごろの人権意識遵守などの成果が出ているのではないかと考えています。 また、長期欠席の対応については教室や学校のサポートルーム、はればれ教室と言った場所において、個に応じた学びができるよう対応し、長期欠席が減少するよう努めてまいります。
副会長	只今の説明について質問はありませんか。
副会長	質問が無いので、説明を求めたいのですが、先ほど問題行動の件数について説明がありましたが、各学校での状況について、説明をいただきたいのですが中学校長の委員からお願いします。
委員	先ほど、幹事から問題行動の件数が増えているとの説明がありましたが、件数が多いほど対応が進んでいると考えていただければと思います。
委員	小学校においても、些細な事案も見逃さず対応しています。これは市内の全小学校においても同じ対応が取られています。
副会長	先ほど、学校からの説明がありましたが、中学校長の委員からの質問や意見はありませんか。
委員	先生方が問題行動に初期段階から関わっていただいていることは理解できたのですが、子ども同士で問題を解決していく力が身につかないのではないかと感じました。
副会長	他にご意見はありませんか。
委員	いじめは先生の目の届かない場所で行われることもあると思うのですが、そのようないじめをどのように察知されているのですか。
委員	100 %とはいきませんが、雰囲気や空気感で分かる

	ことがあります。また、先生と生徒とのノートの交換などで判明することがあります。 子どもたち同士の問題解決については、5歳児の段階で保育園において取り組まれています。 増加しているいじめの件数については、それだけ話し合いの場が設けられた数と捉えていただければと思います。
幹事	いじめは見えないところで行われている。という感覚は常に持つておくことが大事だと考えています。 教育委員会では小学4年生以上にアセスと呼ばれている子どもたちの心理状態の調査を実施し、子どもの状態をつぶさに把握するよう努めています。
副会長	積極的に認知する学校の姿勢が、いじめや問題行動の件数の増加につながっているという報告がありましたが、一旦ここで終了し協議事項に移ります。 幹事から協議事項の提案説明をお願いします。
幹事	協議事項の説明と動画の試聴
副会長	先ほどの動画の感想等をお聞かせいただければと思います。公募委員お願いします。
委員	私はワーキンググループに参加させていただき意見を交わしました。 娘と一緒に見たのですが、短く分かりやすく、映像もかわいいので良いものができていると思います。 市のSNSや学校の授業やオリナスやミライエのモニターで流すといいと思います。
副会長	続きまして、もう一名の公募委員お願いします。
委員	私も子どもと一緒に見まして、子どもは見やすいと言っていました。 キャラクターの「やめんか」について、もう少し説明があってもいいと思います。また、「やめんか」が動画に出てきて言葉を発してもいいのではないかと思います。

副会長	続きまして、子どもサークルの委員からお願いします。
委員	最後まで見ないと結論がわからないので、伝えたいことを最初に持ってきた方がよいのではないかと思います。また、動画によって違いがあると思いますが、「このような場合はこうしましょう」といった正解のパターンより、「これはいけないことですよね」と言った表現の方が、子どもたちが自分なりに考えてくれるのではないかと思います。 この動画をどこで活用するのも気になります。 市のSNSやホームページにアップしても子どもは見てくれるのか気になります。
副会長	先ほどの質問に回答をお願いします。
幹事	皆様にご意見を伺いたいのですが、市のホームページはもとより、SNSやオリナスの玄関にあるモニターで流すよう考えています。
副会長	小学生を対象に作られていますが、小学校長の委員からご意見を伺いたいと思います。
委員	小学校では集会の時や、情報モラルの授業を行っているので活用することが考えられます。 また、チームズで様々なチャンネルを持っているので、配信することはできます。 高学年を対象に作られていますが、低学年でも理解できる内容だと思います。
委員	この動画を見て、生徒同士や家庭等において大人も交えて話し合いが行われるきっかけになればよいのではないのでしょうか。 この動画で全てが解決するのではなく、子どもに応じた対応を大人が考え、共有していくことが大事だと思います。
副会長	様々な活用法やご意見を伺うことができましたので活用方法について考えて行きたいと思います。

	それでは、報告事項に移りますので、幹事から説明をお願いします。
幹事	資料により報告事項の説明
副会長	先ほど幹事から説明がありました不登校サポートリーフレットを活用し啓発をしていきたいところではありますが、これにつきましてご意見を伺いたいと思います。子ども会の委員をお願いします。
委員	説明では好事例について触れてありましたが、リーフレットには記載がないので、あればよいのではないかと感じました。
副会長	保護司会の委員ご意見をお願いします。
委員	少し字が多い印象を受けました。また、学校に言いにくい方もおられるので、直接はればれ教室等に連絡できるよう、連絡先の記載もあればよいと思います。
副会長	先ほど好事例の話もありましたので、好事例など紹介いただけますでしょうか。
幹事	青少年センターは児童生徒の欠席状況の確認をしており、また、はればれ教室や教育相談を実施しておりますので、そこでの情報を学校間や関係機関と共有を図り、対応しています。そのような中、社会的自立や学校復帰に向けてはればれ教室やサポートルーム等居場所づくりを行い、不登校の児童生徒が無理なく過ごせるよう努めています。
副会長	学校を代表して、中学校長の委員をお願いします。
委員	不登校児童生徒の保護者に配布するのに、タイトルに不登校とつけるのは良くない気がします。 また、不登校児童生徒支援員と言う名称は事業上の名称であり、学校によって違いはありますが本校では校内サポートルーム支援員と呼んでいます。 不登校ではないがサポートルームを使用している生

	徒がいるため、不登校という言葉在前面に出さない方がいいのではないかと思います。
副会長	この他に全体をとおして何か質問はありませんか。
委員	不登校児童生徒の保護者は初期の段階ですごくしんどい思いをされているので、その初期段階においてのサポートについても記載があってもいいと思います。
副会長	他にございませんか。
委員	問題行動調査の喫煙について、中学生が電子タバコやシーシャを所有しており、保護者も買い与えている家庭がある。との情報を耳にしたことがあり、心配しています。 問題行動調査の数字に上がっていない部分もあるかと思いますので、子どもたちの見守りが必要だと感じています。
副会長	先ほどいただいたご意見の中にも今後の対応についてのヒントがあったと思います。 学校や行政だけでは見えない部分が多くなるので、家庭や地域での見守りが重要と感じています。 これにて、全ての協議報告が終了しましたので、事務局お返しします。
幹事	閉会のことばを片山会長からお願いします。
会長	やめんかをキャッチーなフレーズにして子どもたちの間で流行るようにすれば浸透していくと思います。
幹事	これをもちまして第２回西脇市青少年問題協議会を閉会いたします。
問合せ先	西脇市青少年センター